

Lシリーズカタログ

Lシリーズ 電動長尺シーラー

LN / LNP / LND / LNR / LNW シリーズ 電動長尺脱気シーラー

L Series

60 cm ~ 1.2 m の長尺袋対応シーラー。

LN シリーズは脱気機能を搭載。

選択式の オプション機能で、幅広いご要望にお応えします。

IoT 機能搭載 (オプション) が可能な IoT 機能は 2026 年リリース予定

7 インチワイドカラー液晶モニタを制御部として標準装備。

必要な情報を表示し、直感的操作でシール条件を設定できます。

L L-1000-10

LN LN-1000-10

LNP LNP-1000-10

LND LND-1000-10

LNR LNR-1000-10

LNW LNW-1000-10

T L-1000T-10
LN-1000T-10
LNW-1000T-10

W L-1000-10W
LN-1000-10W
LNW-1000-10W

WK L-1000-10WK
LN-1000-10WK
LNW-1000-10WK

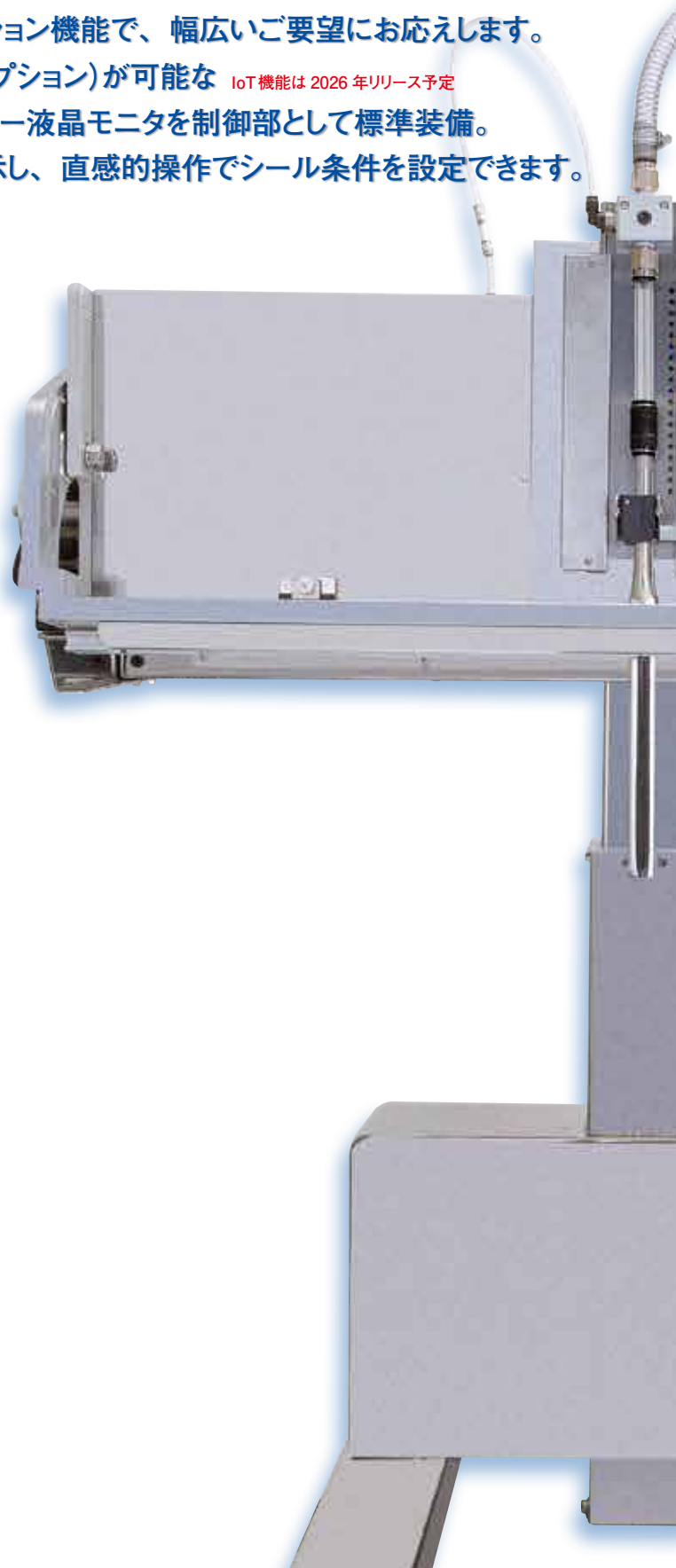
i L-1000-10-i
LN-1000-10-i
LNW-1000-10-i

G L-1000G-10
LN-1000G-10
LNW-1000G-10

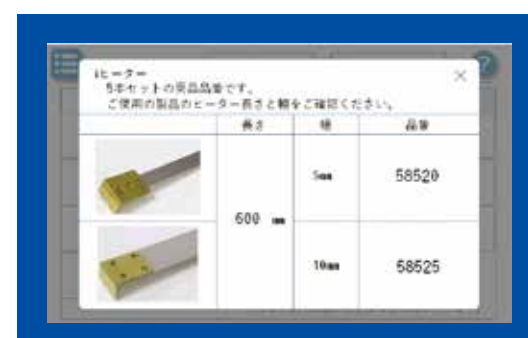
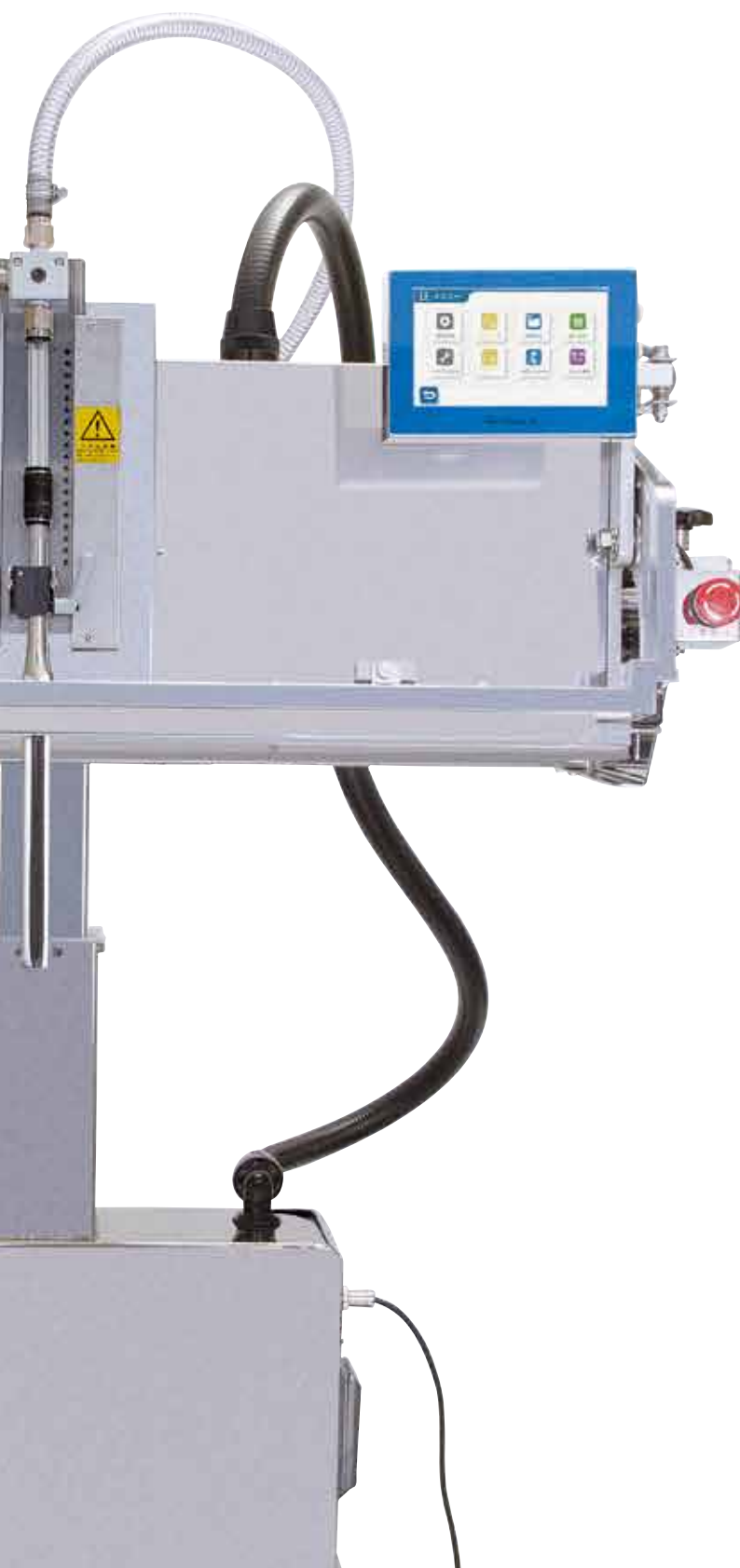
P L-1000-10-P
LN-1000-10-P
LNW-1000-10-P

M L-1000M-10
LN-1000M-10
LNW-1000M-10

F L-1000-10-F
LN-1000-10-F
LNW-1000-10-F



L Series



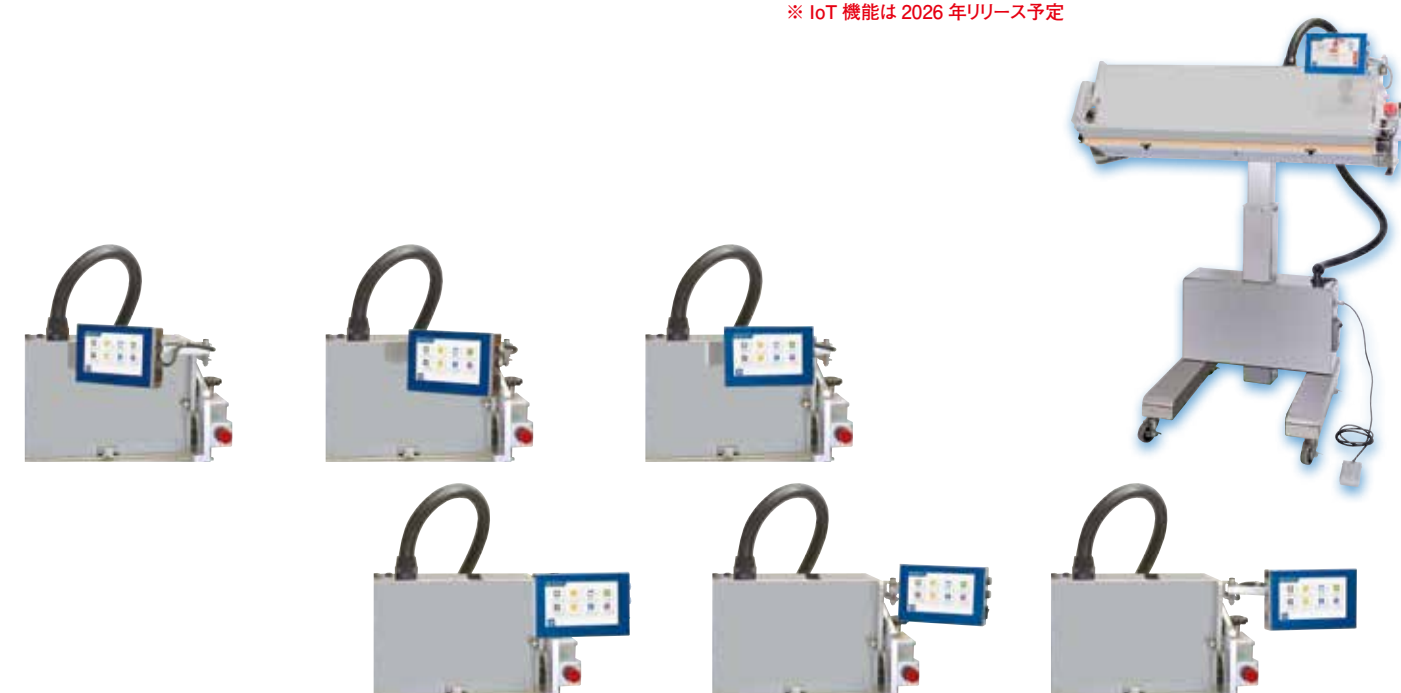
コントロールユニットに
タッチパネル操作の
7インチ ワイドカラー液晶モニタを採用。
操作性が向上し、シール条件の設定などを直感的に行えます。



「漢字、ひらがな」「画像」の表示が可能。
各設定画面は直感的に操作でき、
設定操作の煩わしさを軽減。
目的画面への移動操作工程を減少。
数値入力はテンキーで。
消耗部品情報の確認が可能。

IoT 機能 をオプションで搭載可能です。※
通信機能を活用して、シーラーの稼働状況、
生産状況の管理、シーラー設定等の操作を離
れた場所から行う事などが可能となります。
トラブル発生時には原因や対処法を表示。
二次元バーコードからお役立ち情報へのア
クセスを案内するなどが可能となります。

※ IoT 機能は 2026 年リリース予定



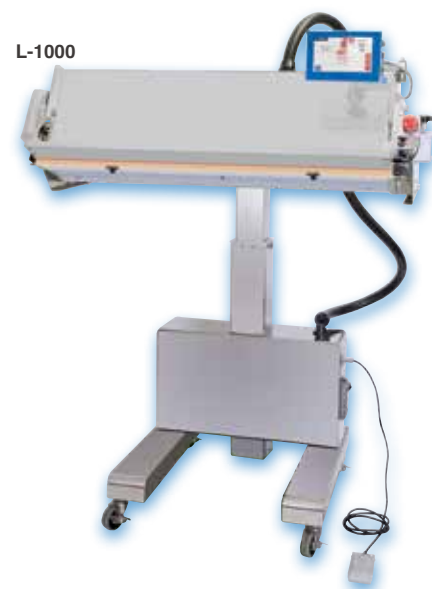
設定されたシーラー頭部の高さ・角度に応じて、コントロールユニットをお客様の使いやすいポジション・角度に変更することが可能です。



L L-1000-10

ONPUL 加熱温度制御可能	シール専用 エアシリンダー駆動	電動 1000 袋以下	シール回数/日 1000 袋以下	i ヒーター	シール長さ 60 cm
シール長さ 80 cm 800タイプ	シール長さ 1 m 1000タイプ	シール長さ 1 m 20 cm 1200タイプ	シール幅 5 mm 5 mm幅仕様機	シール幅 10 mm 10 mm幅仕様機	
加熱温度制御					

エアシリンダー駆動方式の長尺シーラー。フットスイッチ操作で作業を進めます。使用される包材に応じた加熱温度と冷却温度をコントロールユニットで設定できます。



脱気機能搭載 LN



ONPUL 加熱温度制御可能	脱気 iシール	電動 エアシリンダー駆動	シール回数/日 1000 袋以下	i ヒーター	シール長さ 60 cm
シール長さ 80 cm 800タイプ	シール長さ 1 m 1000タイプ	シール長さ 1 m 20 cm 1200タイプ	シール幅 5 mm 5 mm幅仕様機	シール幅 10 mm 10 mm幅仕様機	
加熱温度制御					

脱気方式は2種から選択可能

真空ポンプ脱気

下記4種の真空ポンプから選択が可能です

LN	LNN-1000-10	LN	クリーン環境でも使用可能なダイヤフラム型ドライ真空ポンプ搭載をした標準仕様タイプ
LNP	LNP-1000-10	LNP	やや小型の揺動ピストン型ドライ真空ポンプを2基搭載し、LNタイプよりも性能を強化したタイプ
LND	LND-1000-10	LND	LNタイプと同系統のダイヤフラム型ドライ真空ポンプを搭載し、高真空に特化したタイプ
LNR	LNR-1000-10	LNR	回転翼型の真空ポンプを搭載し、排気流量（速度）を増加したタイプ

詳細は「ページ「真空源・エア源別仕様」をご覧ください

詳細は7ページ「真空源・エア源別仕様」をご覧ください

真空ポンプで脱気を行います。包装内容物が固形物で、真空度を高める場合に効果的です。

用途に応じて選択できる4種の仕様機をラインナップ。

■ 推奨用途

半導体、精密部品、容器類、クッション材、ふとん、毛布、衣料、食品原料、乾燥野菜、インスタント食品、豆類 など

イジェクター脱気

LNW LNW-1000-10

イジェクターで脱気を行います。水物、粉物などの脱気包装に効果的ですが、到達真空度は低くなります。

■ 推奨用途

餡、クリーム状製品、果汁、各種粉体、海産物、佃煮、タレ、レトルト食品、惣菜、食品原料、化学薬品、肥料、飼料 など



LNWは機械背面にイジェクターを装着

基本の高性能

■ 加熱温度コントロール機能標準装備

理想的なシール条件が設定できます

オンパルの最大の特徴は理想的なシール条件を設定・維持(保持)できることです。

加熱温度の設定は、高感度温度センサーによる温度管理とマイコンによる制御によって行われます。

気温や機械温度の上昇に左右されることなく、フィルムが溶ける温度で加熱(=シール)することができます。

シール加熱温度設定範囲: 90 ~ 250 °C

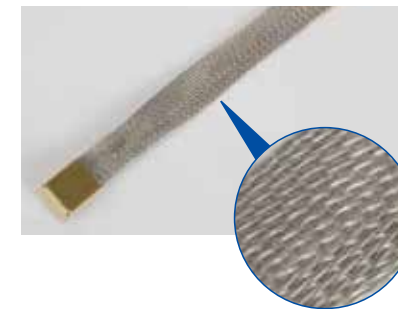
シール冷却温度設定範囲: 60 °C ~ シール加熱温度の範囲 ※

※ 加熱温度の設定値より低い数値に設定してください。加熱温度に近すぎる数値に設定すると冷却されずにフローガラスシートなどの部品の寿命が短くなります。

ONPUL

■ 組紐ヒーターを装着可能(オプション)

粉体のシールで安定性が高い組紐ヒーターをオプションで装着していただくことができます。詳細は、6ページをご覧ください。



■ iヒーターを採用

熱源であるヒーターに熱膨張が低い素材を使用した「iヒーター」を採用しました。伸びの少ないiヒーターを採用することでヒーターへの負担が少なくなり、ヒーター折れを軽減します。また、ヒーターと接触する温度センサーなどの周辺部品の高寿命化を図ることができます。

■ 任意の作業条件を10種類登録可能

名称を付与できる(英数字のみ)作業条件を最多で10個登録できます。

下記10種の作業パターンが設定で

き、設定できるパターンは、「シールのみ」「脱気機能搭載」「ガス充填機能搭載(オプション)」の選択により異なります。

- 1 シールのみ
- 2 脱気: マニュアル(目測) + シール
- 3 脱気: タイマー + シール
- 4 脱気: 真空計 + シール
- 5 1回脱気: マニュアル(目測) + 1回ガス充填 + シール
- 6 1回脱気: タイマー + 1回ガス充填 + シール
- 7 1回脱気: 真空計 + 1回ガス充填 + シール
- 8 複数回脱気: マニュアル(目測) + 複数回ガス充填 + シール
- 9 複数回脱気: タイマー + 複数回ガス充填 + シール
- 10 複数回脱気: 真空計 + 複数回ガス充填 + シール



■ シーラー頭部の高さ調整、角度調整が可能

シーラー頭部の高さ調整をボタン操作・電動で行うことができます。



調整ハンドルを回転させ0 ~ 90 °の範囲で頭部の傾斜角を無段階調整できます。

活用例: 粉末包装でシーラー頭部を下向きにすると粉末が袋の口からこぼれ出さずにシールが可能です。



■ 容易な脱気ノズルストローク調整(LNシリーズ)

センサーの採用で、工具を使わずコントロールユニットでノズルストロークの調整ができます。



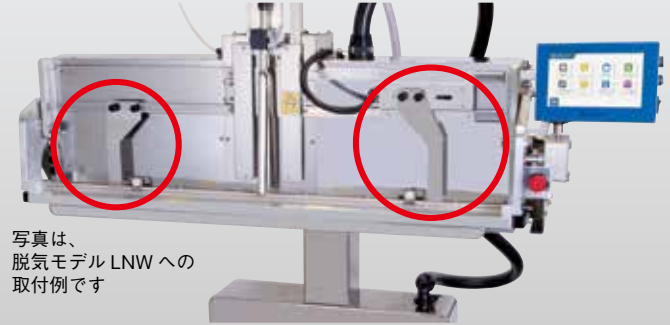
全機種共通オプション

Lシリーズ全てで選択できるオプションです

Option3 テンションアーム

T L-1000**T**-10
LN-1000**T**-10
LNW-1000**T**-10

袋のシワを機械が伸ばした状態でシールできるテンションアームをオプションで取り付けることが可能です。



写真は、
脱気モデルLNWへの
取付例です

Option4 上下加熱方式

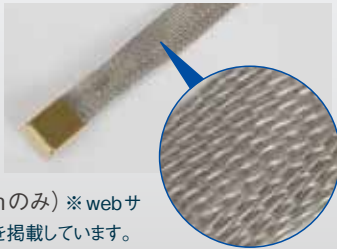
W L-1000-10**W**
LN-1000-10**W**
LNW-1000-10**W**

厚手袋、厚手フィルムなどのシーリングには上下から袋に加熱を加える、上下加熱モデルをお薦めします。

Option5 組紐ヒーター

WK L-1000-10**WK**
LN-1000-10**WK**
LNW-1000-10**WK**

“シミュレーション温度制御方式”を採用し、加熱の安定化が可能となり、粉体の噛み込みによるシール不良(シール強度の低下)を発生させにくい組紐ヒーターをオプションで選択できます。(シール幅10mmのみ) ※webサイト製品情報に通常ヒーターとの比較情報を掲載しています。



Option8 IoT機能

i L-1000-10-**i**
LN-1000-10-**i**
LNW-1000-10-**i**

IoT機能は2026年リリース予定

通信機能を活用して、ネットワーク環境に繋げ、シーラーの稼働状況、生産状況の管理、シーラー設定等の操作を離れた場所から行う事などが可能となります。また、トラブル発生時にエラー原因やトラブル対処法を表示。QRコードを表示させ、お役立ち情報へのアクセスを案内するなどの機能を搭載します。



脱気機能搭載機種共通オプション

脱気モデルLNシリーズで選択できるオプションです

Option1 ガス充填機能

G LN-1000**G**-10
LNW-1000**G**-10

窒素ガス充填で酸化防止をしたい、また炭酸ガス充填で静菌効果や防虫効果を期待したり、腐敗の防止、カビ発生の防止をしたいなどのご要望にお応えする「ガス充填機能」をオプションで装備することが可能です。



Option2 自動昇降機能

M LN-1000**M**-10
LNW-1000**M**-10

脱気に因るシールのシワを防ぐ

脱気の進行に合わせて、シール部が自動で下降して袋の外れを防止したり、脱気により発生する袋のシワが原因のシール不良の発生を防止します。

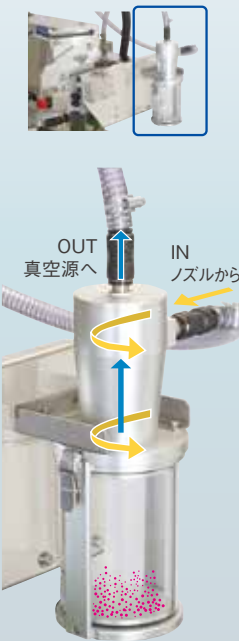
ご注意 「自動昇降機能」と「粉体用ノズル」の組み合わせはできません。

Option7 サイクロンフィルター

F LN-1000-10-**F**
LNW-1000-10-**F**

サイクロンフィルターはノズルから吸い込んだ粉体を遠心分離によって空気と分離させる装置です。フィルター側面から入った粉体を含んだ空気は、サイクロン内を旋回しながら下降していきます。その遠心力によって粉体は内壁に衝突して落下、空気と分離されます。サイクロンフィルターの下部が絞られているので空気は上昇気流に変わり、上部の出口から抜けてゆき、粉体の侵入による真空ポンプの破損を防ぐことができます。また、フィルターエレメントの交換の手間を軽減します。

イジェクター脱気(LNWシリーズ)の場合は、さらに排気口からの粉体の排出を軽減させることができます。



Option6 粉体用ノズル

P LN-1000-10-**P**
LNW-1000-10-**P**

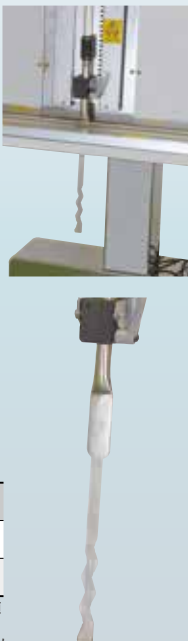
ノズル式脱気の場合、脱気工程では脱気ノズルを内容物に近づける必要があります。内容物が粉体の場合、多くの粉体がノズルから吸込まれ、「内容物の減量」を発生させてしまいます。粉体用ノズルは吸込み量を抑える特殊構造を持つ脱気ノズルで粉体の吸込み量を抑えることができます。粉体用ノズルの構造、仕様は特許出願済みの技術です。

標準ノズルと粉体用ノズルの粉体吸い込み量の比較

	脱気前粉体重量	脱気後粉体重量	吸込量
標準ノズル	1000.8g	987.4g	13.4g
粉体用ノズル	1000.8g	996.8g	4.0g

参考値

ご注意 「粉体用ノズル」と「自動昇降機能」の組み合わせはできません。



脱気機能搭載仕様 LN / LNP / LND / LNR / LNW シリーズ：主な仕様

製品名称	LN-600 -5/-10 LNP-600 -5/-10 LND-600 -5/-10 LNR-600 -5/-10 LNW-600 -5/-10	LN-600 -10W LNP-600 -10W LND-600 -10W LNR-600 -10W LNW-600 -10W	LN-800 -5/-10 LNP-800 -5/-10 LND-800 -5/-10 LNR-800 -5/-10 LNW-800 -5/-10	LN-800 -10W LNP-800 -10W LND-800 -10W LNR-800 -10W LNW-800 -10W	LN-1000 -5/-10 LNP-1000 -5/-10 LND-1000 -5/-10 LNR-1000 -5/-10 LNW-1000 -5/-10	LN-1000 -10W LNP-1000 -10W LND-1000 -10W LNR-1000 -10W LNW-1000 -10W	LN-1200 -5/-10 LNP-1200 -5/-10 LND-1200 -5/-10 LNR-1200 -5/-10 LNW-1200 -5/-10	LN-1200 -10W LNP-1200 -10W LND-1200 -10W LNR-1200 -10W LNW-1200 -10W
消費電力 kW	5 mm 仕様機=1.3 10 mm 仕様機=2.5	2.5	5 mm 仕様機=1.5 10 mm 仕様機=3.0	2.8	5 mm 仕様機=2.15 10 mm 仕様機=4.0	4.0	5 mm 仕様機=2.25 10 mm 仕様機=4.3	5.2
電源コード	CT.2x3芯5m 3Pプラグ付 (WF5324 20 A 250 V)						CT.3.5x3芯5m 3Pプラグ付 (WF5630 30 A 250 V)	
プラグ形状※1	⊖	⊕	⊖	⊕	⊖	⊕	⊖	⊕
エア源	外部エア配管(別途ご用意ください) 下表「真空源・エア源別仕様表」をご覧ください。							
真空源	下表「真空源・エア源別仕様表」をご覧ください。							
シール方法※2	片側下加熱	上下加熱	片側下加熱	上下加熱	片側下加熱	上下加熱	片側下加熱	上下加熱
シール長さ mm	600	600	800	800	1000	1000	1200	1200
シール幅 mm	5 mm 仕様機=5 10 mm 仕様機=10	10	5 mm 仕様機=5 10 mm 仕様機=10	10	5 mm 仕様機=5 10 mm 仕様機=10	10	5 mm 仕様機=5 10 mm 仕様機=10	10
機械寸法 mm ※3	幅945 x 奥行825 x 高2070 / 1500	幅945 x 奥行825 x 高2070 / 1500	幅945 x 奥行825 x 高2070 / 1500	幅1145 x 奥行825 x 高2070 / 1500	幅1355 x 奥行825 x 高2070 / 1500	幅1355 x 奥行825 x 高2070 / 1500	幅1555 x 奥行825 x 高2070 / 1500	幅1555 x 奥行825 x 高2070 / 1500
機械質量 kg ※4	170	170	175	175	180	180	185	185
LN / LNP / LND / LNR / LNW 各品共通仕様								
電源	単相 AC200 V 50/60 Hz							
制御方式	マイコン制御							
シール部駆動	エアシリンダー							
シール部高さ mm	水平時 1030 ~ 1600 垂直時 830 ~ 1400							
シール部角度	水平(0°)から垂直(90°)まで(無段階可変)							
加熱保持時間 sec.	0.0 ~ 5.0 注) 加熱時間は必要がある場合だけ設定するようにしてください。							
加熱温度設定 °C	90 ~ 250							
冷却温度設定 °C	60 ~ 加熱温度設定値 注) 加熱温度より低い数値で設定してください。加熱温度に近すぎる数値に設定すると冷却されず、ヒーターなどの部品寿命が短くなります。							
脱気タイマー sec.	0.1 ~ 99.9							
ガス充填タイマー sec. ※5	0.1 ~ 99.9 但し、「複数回ガスの場合の最後のガス充填時間」は0.0 ~ 99.9							
真空表示 kPa	-1 ~ -100 注) 構造上(ノズル方式で脱気を行うため) -1 ~ -20 kPa(低真空)でのご使用は、到達真空度の数値が不安定になりますのでお避けください。							
ノズルストローク mm	10 ~ 190 (圧着レバーからノズル先端までの長さ)							
集中排気	φ12の5mチューブを外部へ排気、真空ポンプの排気は別途、内径φ15の5mホースを接続							
筐体	板金露出部=全てSUS。アルミ露出部=白アルマイト仕上げ。キャスター・フットスイッチ=SUS仕様。コック及び継手等=メッキ処理。							

※1：機械設置の際、電気工事が要ります。

※2：片側加熱式：シール部の下側にヒーター線があります。 上下加熱式：シール部の上下共にヒーター線があり、上下から熱を加えることによって、より厚い袋をシールすることが可能なタイプです。

※3：機械寸法の高さはシーラー頭部が垂直設定時の数値です。また「シール頭部最高位置/シール頭部最低位置」での数値を表しています。

※4：LNタイプの機械質量を掲載しています。

※5：オプションのガス充填機能取付時のみの設定です。

■LN/LNP/LND/LNR/LNWシリーズは、全製品 通常 弊社受注後出荷までの期間が1ヶ月以上の製品(特注品)で運賃が別途必要になります。

真空源・エア源別仕様						
製品名称	真空源：名称	真空源：排気速度 L/min ※6	真空源：到達真空度 kPa ※6	真空源：質量 kg	エア源：適合コンプレッサー	エア源：圧力設定値 MPa
LN-600/800/1000/1200 -5/-10 LN-600/800/1000/1200-10W	真空ポンプ：DA-120S	120	-88	19	0.75 kW(80 L/min) 以上	0.5
LNP-600/800/1000/1200 -5/-10 LNP-600/800/1000/1200-10W	真空ポンプ：DOP-80S×2基 並列	80 × 2	-95.9	7×2基	0.75 kW(80 L/min) 以上	0.5
LND-600/800/1000/1200 -5/-10 LND-600/800/1000/1200-10W	真空ポンプ：DA-121D	120	-98	26	0.75 kW(80 L/min) 以上	0.5
LNR-600/800/1000/1200 -5/-10 LNR-600/800/1000/1200-10W	真空ポンプ：KHF-14-V02	230	-93.9	24	0.75 kW(80 L/min) 以上	0.5
LNW-600/800/1000/1200 -5/-10 LNW-600/800/1000/1200-10W	内蔵イジェクター	160	-30	-	1.5 kW(165 L/min) 以上	0.55

※6：真空ポンプの排気速度・到達真空度はメーカーカタログ値です。 イジェクターの排気速度・到達真空度は実測値です。 到達真空度は0 torrを-101.3kPaとしています。

■ 安全対策仕様

過熱防止装置	ヒーターに対する連続通電が約3.5秒以上続くと加熱回路が遮断されます。
シール加圧動作	シールバーは、スプリングの復帰力による低圧の動作で1段目下降して閉じ、シール時にはφ63シリンダー出力で加圧します。
安全マイクロスイッチ	シールバーが開いている時(内部マイクロスイッチが押されていない時)は、加熱回路が遮断されており、トライアックモジュールが故障(短絡)していてもヒーターに通電はされません。
異常時復帰操作	シールバーの1段目下降途中、フットスイッチから足を離すとシールバーが開きます。
異常感知自動復帰	シールバーの1段目下降途中、シール部に異物(指など)を挟んで次の動作に移れない場合、4秒後に初期状態に戻してエラー表示を行います。
非常停止	非常停止ボタンを押すと、電源回路が遮断され、シールバーは初期状態に戻ります。

■ 異常検知/表示機能仕様

ヒーター断線検知	加熱時、ヒーターの断線などで通電を確認出来なかった場合、初期状態に戻してエラー表示を行います。
加熱制御異常時1	加熱時、温度上昇を感知出来なかった場合、初期状態に戻してエラー表示を行います。
加熱制御異常時2	4.0秒以内に設定温度に到達しなければ初期状態に戻してエラー表示を行います。
冷却制御異常時	冷却中にトライアックモジュールが故障(短絡)して加熱状態が発生した場合、またはセンサー部分に隙間等を生じて冷却中に温度上昇を感知した場合は初期状態に戻してエラー表示を行います。
動作中の異常	各種動作中の異常発生により、各センサーの入力が確認出来なかった場合は初期状態に戻してエラー表示を行います。

Lシリーズは、選択いただいたオプションが製品型式名称となります。下記はその名称例です。

型式	シール長さ	Option 1	Option 2	Option 3	シール幅	Option 4または5	Option 6	Option 7	Option 8
L	-	600			T	-	5	-	i
LN	-	800	G		T	-	10	-	P F i
LNP	-	1000	G	M	T	-	5	W	- F i

型式	シール長さ	Option 1	Option 2	Option 3	シール幅	Option 4または5	Option 6	Option 7	Option 8
LND	-	1000	G	M	T	-	10	W	- F i
LNR	-	1000	G		T	-	10	WK	- P F i
LNW	-	1200	G	M	T	-	10	WK	- F i

製品名	電圧 V	駆動 方式	消費電力 kW	シール 幅 mm	シール長 mm	シール方式 ※1	加熱 保持時間 sec.	加熱温度 ℃	冷却温度 ℃	冷却 時間 sec.	対応する フィルムの厚み mm ※3	プラグ 形状 ※4	質量 kg	機械寸法 幅×奥行×高 mm ※5
L-600-10	200	エアシリンダー	2.5	10	600	片側下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.3以下	⊖	150	945×825×1760/1190
L-600-5	200	エアシリンダー	1.3	5	600	片側下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.3以下	⊖	150	945×825×1760/1190
L-600-10W	200	エアシリンダー	2.5	10	600	上下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.4以下	⊕	150	945×825×1760/1190
L-800-10	200	エアシリンダー	3.0	10	800	片側下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.3以下	⊖	155	1145×825×1760/1190
L-800-5	200	エアシリンダー	1.5	5	800	片側下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.3以下	⊖	155	1145×825×1760/1190
L-800-10W	200	エアシリンダー	2.8	10	800	上下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.4以下	⊕	155	1145×825×1760/1190
L-1000-10	200	エアシリンダー	4.0	10	1000	片側下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.3以下	⊖	160	1355×825×1760/1190
L-1000-5	200	エアシリンダー	2.15	5	1000	片側下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.3以下	⊖	160	1355×825×1760/1190
L-1000-10W	200	エアシリンダー	4.0	10	1000	上下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.4以下	⊕	160	1355×825×1760/1190
L-1200-10	200	エアシリンダー	4.3	10	1200	片側下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.3以下	⊖	165	1555×825×1760/1190
L-1200-5	200	エアシリンダー	2.25	5	1200	片側下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.3以下	⊖	165	1555×825×1760/1190
L-1200-10W	200	エアシリンダー	5.2	10	1200	上下加熱	0.0～5.0	90～250	60～※2	—	合計0.4以下	⊕	165	1555×825×1760/1190

※1：片側加熱式：シール部の下側にヒーター線があります。

上下加熱式：シール部の上下共にヒーター線があり、上下から熱を加えることによって、より厚い袋をシールすることが可能なタイプです。

※2：冷却温度は設定した加熱温度設定値より低い温度にしか設定できません。加熱温度に近すぎる数値に設定すると冷却されず、ヒーターなどの部品寿命が短くなります。

※3：数字は2枚以上の合計ですが、電圧、フィルムの材質により多少変動することがあります。

※4：プラグ形状が ⊖ ⊕ の製品は機械設置の際、電気工事が必要です。

※5：機械寸法の高さはシーラー頭部が垂直設定時の数値です。また“シール頭部最高位置/シール頭部最低位置”での数値を表しています。

■ L シリーズは全製品 通常、弊社受注後出荷までの期間が1ヶ月以上の製品(特注品)で運賃が別途必要になります。

■ 安全対策仕様

過熱防止装置	ヒーターに対する連続通電が約3.5秒以上続くと加熱回路が遮断されます。
シール加圧動作	シールバーは、スプリングの復帰力による低圧の動作で1段目下降して閉じ、シール時にはφ63シリンダー出力で加圧します。
安全マイクロスイッチ	シールバーが開いている時(内部マイクロスイッチが押されていない時)は、加熱回路が遮断されており、トライアックモジュールが故障(短絡)していてもヒーターに通電はされません。
異常時復帰操作	シールバーの1段目下降途中、フットスイッチから足を離すとシールバーが開きます。
異常感知自動復帰	シールバーの1段目下降途中、シール部に異物(指など)を挟んで次の動作に移れない場合、4秒後に初期状態に戻してエラー表示を行います。
非常停止	非常停止ボタンを押すと、電源回路が遮断され、シールバーは初期状態に戻ります。

■ 異常検知/表示機能仕様

ヒーター断線感知	加熱時、ヒーターの断線などで通電を確認出来なかった場合、初期状態に戻してエラー表示を行います。
加熱制御異常時1	加熱時、温度上昇を感知出来なかった場合、初期状態に戻してエラー表示を行います。
加熱制御異常時2	4.0秒以内に設定温度に到達しなければ初期状態に戻してエラー表示を行います。
冷却制御異常時	冷却中にトライアックモジュールが故障(短絡)して加熱状態が発生した場合、またはセンサー部分に隙間等を生じて冷却中に温度上昇を感知した場合は初期状態に戻してエラー表示を行います。
動作中の異常	各種動作中の異常発生により、各センサーの入力が確認出来なかった場合は初期状態に戻してエラー表示を行います。

安全装備 L シリーズ全製品共通

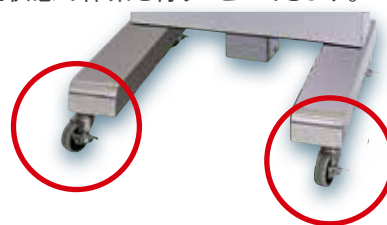
■ 非常停止スイッチ装備

異常発生時、非常停止スイッチを押すと、電源回路が遮断され、レバーは初期状態に戻ります。



■ ロック機構付きのキャスター装備

ロック機構付きのキャスターを標準装備していますので作業場所の移動が楽に行え、作業場所を決定した後は安定した設置状態で作業を行うことができます。



富士インパルス 富士インパルス株式会社
富士インパルス販売株式会社

<https://www.fujiimpulse.co.jp/>

富士インパルス販売株式会社

本店 東日本ショールーム
〒270-0163 千葉県流山市南流山2-27-6 TEL. (050)1780-4164 FAX. (04)7150-0905

大阪支店 西日本ショールーム
〒561-0834 大阪府豊中市庄内栄町4-23-18 TEL. (06)6335-1234 FAX. (06)6335-5719

福岡営業所 福岡ショールーム
〒816-0921 福岡県大野城市仲畑2-3-42 TEL. (06)6335-1234

総販売元  三井物産プラスチック株式会社

■ 取扱特約店

本カタログの表示は改良のためお知らせせずに変更することがあります
消耗部品は富士インパルス純正部品をお使いいただきますようお願いいたします